

資料	No.
第 199 回 神戸市 環境影響評価審査会	5

需要調査結果に基づく
予測条件の設定について

令和 5 年 3 月

神戸市

1 需要調査結果に基づく業種別の想定敷地面積について

・考え方：業種による環境影響の差が大きい製造業（工業団地用地）について、兵庫県における業種別の分類を設定。敷地面積については

1事業所当たり面積 × 立地事業所数
から推計。

・結果：

業種	1事業所当たり 面積(ha)①	立地事 業所数②	業種別面積 ①×②(ha)	業種別 面積割合 (%)	想定敷地面積 (ha)
食品飲料等	1.635	45	73.6	7.7	1.8
繊維・木材等	2.222	6	13.3	1.4	0.3
紙・印刷等	2.206	1	2.2	0.2	0.1
化学・石油等	4.712	47	221.5	23.1	5.5
窯業・土石	5.119	5	25.6	2.7	0.6
金属	5.834	51	297.5	31.1	7.3
一般機械	3.492	59	206.0	21.5	5.1
電気・電子	2.157	13	28.0	2.9	0.7
輸送用機械	3.272	21	68.7	7.2	1.7
その他	3.371	6	20.2	2.1	0.5
合計	—	—	956.7	100	23.6

①「工業統計（経済産業省）2019年」から作成

②「工場立地動向調査（経済産業省）2016～2020年」

2 需要調査結果を踏まえた大気汚染物質排出量の設定について

【排出ガス量(湿り)】

- ・考え方：「敷地面積当たりの時間排出ガス量(湿り) (①)」 × 「想定敷地面積割合(②)」
にて算出される業種別の排出ガス量(湿り)の合計から加重平均値を設定。

結果：

想定業種		敷地面積当たりの 1時間当たりの 排出ガス量(湿り) (m ³ N/ha・h) ①	想定敷地 面積割合 (%)②	加重平均値 (排出ガス量の合計 ÷ 想定敷地面積割合) (m ³ N/ha・h)
大項目	小項目			
食品飲料等	食料品	485.92	1,129.59	7.7
	飲料・たばこ・飼料	643.67		
繊維・木材等	繊維	247.12	579.34	1.4
	木材・木製品	194.45		
	家具・装備品	137.77		
紙・印刷等	パルプ・紙・紙加工品	233.94	609.31	0.2
	印刷・同関連	375.37		
化学・石油等	化学	258.10	2,701.53	23.1
	石油製品・石炭製品	1,548.80		
	プラスチック製品	306.75		
	ゴム製品	499.71		
	なめし革・同製品・毛皮	88.17		
窯業・土石	窯業・土石製品	109.80	109.80	2.7
金属	鉄鋼	320.85	1,103.34	31.1
	非鉄金属	563.92		
	金属製品	218.57		
一般機械	はん用機械器具	74.70	421.74	21.5
	生産用機械器具	206.15		
	業務用機械器具	140.89		
電気・電子	電子部品・デバイス・電子回路	550.67	862.37	2.9
	電気機械器具	155.38		
	情報通信機械器具	156.32		
輸送用機械	輸送用機械器具	421.57	421.57	7.2
その他	その他の製造業	157.20	157.20	2.1
1,217.02				

注1) ①は評価書案に掲載している表10.1-56(1) (p10.1-79) の敷地面積当たりの1時間当たりの排出ガス量(湿り)を示す。

注2) 数字の単位未満は四捨五入してあるため、数値が一致しない場合がある。

【窒素酸化物排出量】

- ・考え方：「敷地面積当たりの時間窒素酸化物排出量(①)」×「想定敷地面積割合(②)」にて算出される業種別の窒素酸化物排出量の合計から加重平均値を設定。

結果：

想定業種		敷地面積当たりの 1時間当たりの 窒素酸化物排出量 (m ³ N/ha・h) ①	想定敷地 面積割合 (%)②	加重平均値 (窒素酸化物排出量 の合計÷ 想定敷地面積割合) (m ³ N/ha・h)
大項目	小項目			
食品飲料 等	食料品	0.046	0.107	7.7
	飲料・たばこ・飼料	0.061		
繊維・木材 等	繊維	0.023	0.054	1.4
	木材・木製品	0.018		
	家具・装備品	0.013		
紙・印刷等	パルプ・紙・紙加工品	0.022	0.057	0.2
	印刷・同関連	0.035		
化学・石油 等	化学	0.024	0.254	23.1
	石油製品・石炭製品	0.146		
	プラスチック製品	0.029		
	ゴム製品	0.047		
	なめし革・同製品・毛皮	0.008		
窯業・土石	窯業・土石製品	0.010	0.010	2.7
金属	鉄鋼	0.030	0.104	31.1
	非鉄金属	0.053		
	金属製品	0.021		
一般機械	はん用機械器具	0.007	0.039	21.5
	生産用機械器具	0.019		
	業務用機械器具	0.013		
電気・電子	電子部品・デバイス・電子回路	0.052	0.082	2.9
	電気機械器具	0.015		
	情報通信機械器具	0.015		
輸送用機械	輸送用機械器具	0.040	0.040	7.2
その他	その他の製造業	0.015	0.015	2.1

注1) ①は評価書案に掲載している表10.1-56(1) (p10.1-79)の敷地面積当たりの1時間当たりの窒素酸化物排出量を示す。

注2) 数字の単位未満は四捨五入してあるため、数値が一致しない場合がある。

【ばいじん量】

- ・考え方：「敷地面積当たりの時間ばいじん量(①)」×「想定敷地面積割合(②)」
にて算出される業種別ばいじん量の合計から加重平均値を設定。

結果：

想定業種		敷地面積当たりの 1時間当たりの ばいじん量 (kg/ha・h) ①	想定敷地 面積割合 (%)②	加重平均値 (ばいじん量の合計 ÷ 想定敷地面積割合) (kg/ha・h)
大項目	小項目			
食品飲料 等	食料品	0.049	0.114	7.7
	飲料・たばこ・飼料	0.065		
繊維・木材 等	繊維	0.025	0.059	1.4
	木材・木製品	0.020		
	家具・装備品	0.014		
紙・印刷等	パルプ・紙・紙加工品	0.024	0.062	0.2
	印刷・同関連	0.038		
化学・石油 等	化学	0.026	0.272	23.1
	石油製品・石炭製品	0.156		
	プラスチック製品	0.031		
	ゴム製品	0.050		
	なめし革・同製品・毛皮	0.009		
窯業・土石	窯業・土石製品	0.011	0.011	2.7
金属	鉄鋼	0.032	0.111	31.1
	非鉄金属	0.057		
	金属製品	0.022		
一般機械	はん用機械器具	0.008	0.043	21.5
	生産用機械器具	0.021		
	業務用機械器具	0.014		
電気・電子	電子部品・デバイス・電子回路	0.055	0.087	2.9
	電気機械器具	0.016		
	情報通信機械器具	0.016		
輸送用機械	輸送用機械器具	0.042	0.042	7.2
その他	その他の製造業	0.016	0.016	2.1

注1) ①は評価書案に掲載している表10.1-56(1) (p10.1-79) の敷地面積当たりの1時間当たりのばいじん量を示す。

注2) 数字の単位未満は四捨五入してあるため、数値が一致しない場合がある。